

震災復興祈念集会 3.11(木)

2011年3月11日から10年、震災復興を祈念して放送による集会を開きました。教頭先生が資料を作成して子どもたちに配付するとともに、放送で震災当時の四小の様子（昨年度発刊の『福島四小のあゆみ』参照）や、一昨年ようやく終了した表土除去土壌の撤去作業などの話をいただきました。震災と原子力発電所事故が何年にもわたって私たちの生活に影響を与えてきたことを再確認し、これからの防災と福島が抱える風評被害払拭のために、私たちができることを考え実行していくことを話し合いました。終了後には、感想を書く時間をとりました。子どもたちの10年目の思いを残していきたいと思います。ご家庭でも、知事からのメッセージなどをもとに話し合いの場を設けていただき、命や家族を守ること、福島のこれからの未来について話し合ってくださいと思います。

これに先立ち、11日は校庭に半旗を掲揚し弔意を表しました。また、午後2時46分に黙祷をしました。次の10年後には、子どもたちはさらに成長していることでしょう。福島がどのように変化しているか楽しみでもあります。この子どもたちが築いていく未来を、私たち大人はいつまでも応援していきます。

多読賞表彰

本校では毎年、たくさん本に親しんだお友達を表彰しています。今年の最高は、1年生の36冊でした。読書を通して、いろんな世界を知ることができ、たくさんのお友達に出会うこともできます。読書は、テレビゲームや携帯ゲームとはちがった脳の使い方ができるところがよいと言われていています。これからも、どんどん本を読んで空想を広げてください。表彰式は、次週の卒業式練習に併せて体育館で行います。

1位	1年	片野美花	36冊
2位	4年	伊東雄生	34冊
3位	4年	渡邊 礼	29冊
4位	4年	朝岡大祐	28冊
5位	1年	相良玲那	26冊

こども囲碁全国大会がんばれ！！

5年生の山上信太郎さんが、全日本こども囲碁チャンピオン戦東北地区予選で優勝し、全国大会への出場が決まりました。京都で開かれる全国大会での活躍を祈っています。本校には、山上さん以外にも数名のアマチュア棋士がおり、総合の学習で囲碁名人との出会いから囲碁をはじめた子もいます。今後の活躍を期待しています。

日教弘教育賞 奨励賞 受賞(全国表彰です！)

これまでの本校教育の取組が認められ、公益財団法人日本教育公務員弘済会より全国表彰されましたのでご紹介させていただきます。



本校は令和元年度「探究的な学びを通して深く学び合う子どもの育成」をテーマに、研究を進めてきました。今年は「深い学びを実現するよこびのある授業づくりをめざして」と少し変更し授業を自主公開しました。先生たちは、生活科・総合の時間を充実させることで間違いなく学力を向上させることができると自信を深めております。本校は、子どもたちも先生たちもがんばっています。